発行所 〒102-0083
東京都千代田区麹町4-5 海事センタービル内
公益社団法人日本海洋少年団連盟
電　話 03(5213)4778
（年6回奇数月の1日）
5・7月合併号
購読料　1部10円（送料実費）
会員会費には購読料が含まれる
振替東京 5－13846番

海の子 海洋少年団通信

Japan Sea Cadet Federation

ペンタン

ち　か　い

1. 海のような広い心で団結しすべての人を友とします。
2. からだをきたえ、心を養い立派な海の子になります。

令和二年度 日本海洋少年団連盟定時総会等開催

（上）定時総会（下）臨時理事会コロナ対策で席の間隔を広くとって行われた

桝野新副会長

芦田新会長

6月12日ホテルマリナーズコート東京において令和二年度日本海洋少年団連盟定時総会を開催しました。

新型コロナウイルスの影響を受けて、3月の令和元年度第2回理事会、5月の令和2年度第一回理事会を書面での開催としており、総会も開催が危ぶまれましたが、5月25日には緊急事態宣言が解除され、また、会員各位の理解と協力を得て、極力出席者を絞り込み、さらには、感染予防対策を万全にして無事開催することができました。

定時総会は16時から行われ、例年ご挨拶頂いている文部科学省、国土交通省の来賓もなく、総会後の懇親会もないというこれまでとは趣の異なるものでしたが、次の議案が審議され、何れも満場一致で承認されました。

第一号議案　令和元年度事業報告及び令和元年度決算について

第二号議案　令和2年度事業計画及び令和2年度予算について

第三号議案　辞任に伴う理事の選任について

第四号議案　第55回海洋少年団全国大会の開催について

第三号議案においては、宮原耕治会長、岩崎貞二副会長、伊藤松博氏及び石橋武氏から辞表が提出され、芦田昭充氏、桝野龍二氏、伊藤國男氏及び西本哲明氏の理事就任が承認されました。

議案審議の後、会員の入退会について及び青木事務局長の交代について報告されました。最後に宮原会長、岩崎副会長に花束を贈呈して総会を終了しました。

引き続き、臨時理事会が開催され、代表理事・会長に芦田昭充氏、代表理事・副会長に桝野龍二氏の就任が承認されました。

また、新事務局長として山下祐司氏が選任され、7月1日付での採用が承認されました。

【指導者資格認定者】

令和2年6月12日の資格審査委員会で認定された方は次のとおりです。

指導者

〔きさらづ団〕
城戸智行、島瀬勇二、小沼直弥、中台光秀、岩崎智彦、佐藤　功、新谷孝二、滝口将人

〔千葉新宿団〕
藤沢一樹、宮平充帆、川島　望、藤沢実樹、佐竹一志、宮平一帆、塩原千晶

〔宜野湾はごろも団〕
有村博勝、守谷光弘、真玉橋教子、平良明子、

〔沖縄地区連盟〕
成田宏史、松村太雄
仲間　奨、村松真一郎

日本連盟会長に 芦田昭充氏 就任

会長就任ご挨拶

この度、第12代会長に就任しました芦田昭充です。どうぞ宜しくお願いいたします。

先ずは、二年間にわたり海洋少年団連盟の発展にご尽力された宮原前会長に厚く御礼を申し上げます。

私は島根県の山間部に生まれ、子供のころに海で遊んだ経験というのは殆どありませんが、近くに赤川という比較的大きな川があり、筏遊びなど水に親しむ機会はたくさんありました。河川少年と言ったところでしょうか。もし海洋少年団があれば入団していたと思います。

現在、77歳になり、若い人たち、特に少年少女達を見ると、思わず頑張れよと声をかけたいような気持になります。今回、こうして海洋少年団に関われることができたことは前記の経験と併せ、大きな喜びと感じています。

また、半世紀以上にわたり海運に携わり、その間、海の恩恵に浴して参りましたが、航空貨物が発達した現在にあっても貿易における海上輸送の占める割合は重量ベースで99・7%を占めています。

鎖国時代の江戸時代末期には貿易のメリットがなく、人口は3千万人でしたが、それを現在の1・27億人の四倍に引き上げたのは海上貿易が大いに役立っています。

今後も日本の発展にとって海が果たす役割の重要性に変わりはありません。

その様な中、海を活動の場として、子供のときから海に親しみ、団体生活を通して社会生活に必要な規律と自立の心を養い、心身ともに健康でたくましい人間の育成をめざす海洋少年団の使命は大変重要であり、海洋立国日本の次代を担う人材に育って欲しいと願うばかりです。

現在、新型コロナウイルスの渦中にあって、大変厳しい状況でありますが、子供たちの健康と安全を守りながら、これを乗り越え、皆さまとともに当連盟の更なる発展に努力して参ぞよろしくお願いいたします。

略歴

昭和42年4月　大阪商船三井船舶株式会社入社
平成8年6月　取締役企画部長
平成12年6月　株式会社商船三井専務取締役
平成16年6月　代表取締役社長
平成22年6月　代表取締役会長
平成26年6月　相談役
平成30年5月　名誉顧問
平成19年～平成23年　公益財団法人経済同友会副代表幹事
平成23年～平成25年　一般社団法人日本船主協会会長
平成23年～平成27年　一般社団法人日本経済団体連合会審議員会副議長
平成23年～令和元年　公益財団法人日本陸上競技連盟評議員

新事務局長着任挨拶　山下　祐司

7月1日付で事務局長兼指導部長に就任いたしました山下祐司です。これまで海上保安庁に約41年間在職しました。その間、新潟、横浜、神戸、徳島、広島、福岡などに勤務し、また、船に乗り組み、業務で、沖ノ鳥島や尖閣、パラオ、ラバウルなどにも行きました。

日本海洋少年団連盟は来年で70周年を迎える少年少女の育成に尽力されてきた素晴らしい組織という認識です。

私がこのような重責の任をお受けすることは、諸先輩方々のご苦労を思うと身の引き締まる思いです。

新型コロナ感染流行により、団の活動も儘ならない状況のなか、活動を支える地方連盟や各団の方々には感謝します。

少年少女に海洋への興味を持ってもらい、海洋国家日本の後継者を育み、これまでの伝統を大切にし、各団の活動をしっかりサポートしていく所存です。

今回は前任者の急な療養、退職の後を引き継ぐこととなりましたが、今後とも前任者同様に、ご指導、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

今月の主な記事

2面　天王団50周年を祝う会
おうちで海洋少年団、本の紹介
2面～3面　自粛中の過ごし方
4面　海洋少年団活動を再開しました
4コママンガ、連盟だより

「天王海洋少年団50周年を祝う会」

天王海洋少年団

令和2年2月15日（土）晴れ、雪国らしからぬ、お天気の午後、秋田県潟上市、防災健康拠点施設「トレイクかたがみ」において、『天王海洋少年団50周年を祝う会』が開催されました。

潟上市長、教育長、県議会議員、市役所ご担当者といった来賓の方々と共に、お祝いの会を行いました。市長からの温かい励ましのメッセージ、行政からの活動支援、改めて恵まれている環境への感謝の思いでいっぱいでした。

準備に関わった指導者、保護者、そして団員のみんな、大変お疲れ様でした。これまで多大なるご協力を賜った、行政はじめ地域の皆様、長年の歴史を築き上げてきた関係者の皆様、そしてこれからも一緒に活動していく全ての皆様に感謝です。

この節目を新たに、今後もご協力に恩返ししていけたらと思います。

50年前の結団式等ゆかりの写真の他、現在の活動をまとめたDVDを上映、その後団員達による『アリガトウコレカラモヨロシク』の手旗の披露を行いました。

各自自宅で練習し、通しリハーサル一回とは思えない程のまとまりを見せ、指導者達の感激もひとしおでした。

まだ幼い団員たちですが、きっと心に残る会になったことでしょう。

おうちで海洋少年団

敦賀海洋少年団が、活動休止中に、団員が家でも手旗の練習ができるようにと、YouTube「JSF敦賀ちゃんねる」https://www.youtube.com/results?search_query=JSF にて『【手旗信号】おうちで海洋少年団』を配信しています。

「手旗は、日本全国共通ですので、ほかの団の方もぜひご利用ください。

背景は敦賀市の観光地をバックに送信しており、あなたの街の観光地を紹介しがてら送信画像をUPしてみませんか。」とコメントしている。

海洋少年団の方はもちろん、昔習っていた方、興味のある方も、是非ご覧ください。

本の紹介

「ツバメ号とアマゾン号」

自粛の嵐からようやく脱出しようとする時に、いまさら本を紹介するのも遅ればせにも程があるという感をお持ちの方もいらっしゃると思いますが、海洋少年団の読書にふさわしいと思われる本がありますのでご紹介します。

それはアーサー・ランサムという人が書いた「ツバメ号とアマゾン号」という本です。

1930年に原著が出され、初めて翻訳されたのが1958年、最後の12巻が原著1947年、翻訳1963年ですから、お父さんやお母さん、あるいはおじいさんかおばあさんの方が、読んだことがあるとおっしゃるかもしれません。ただ最新の版は2010年に上下2巻本・岩波書店で出ています。学校図書館には間違いなくあると思います。

なぜ海洋少年団にふさわしい本かと言いますと、これが、湖や海でヨットを走らせることが物語の骨格をなしているからです。残念ながら、カヌーでもカッターでもありませんが、ヨットにも乗られたことがある人は多いと思います。ヨットの各部について詳細な説明が口絵に載っていますから、それを参考に読み進めていけば理解も深まるでしょう。

もう一つは、主人公たちが、小学生から中学生の四人であることです。みんな兄弟であることに驚くかもしれませんが、少年団の人達にとって、感情移入し易い登場人物をすぐに見つけられるのではないでしょうか。

気に入って頂ければ、この全集は全部で12巻まであります。続いて読まれるもよし、気に入ったタイトルを選んで読まれるもよし。

例えば、7巻目「海へ出るつもりじゃなかった」なんていうのはどうでしょう。

なお、昔読まれたお父さん、お母さん向けには「アーサー・ランサム自伝」や「アーサー・ランサムの生涯」という本もあります。

1884年から1967年までを生き、ロシア革命の現場にも立ち会った人間の記録です。

（総務部長　中島幹夫）

自粛中の過ごし方

新型コロナウイスル感染防止のため学校は休校、海洋少年団の活動も自粛になりました。この期間みなさんはどのように過ごしましたか。また、思うことなども書いてもらいました。

神戸団　小原　千宙

ぼくは、休みの間おばあちゃんの家にいました。おばあちゃんの家では、お庭の掃除をお手伝いしました。毛虫がいっぱいいて気持ち悪かったです。お手伝いの中で梅の実をとりました。そして、それで梅シロップを作る事にしました。

まず、梅の先っぽの茶色の部分をつまようじで1つ1つていねいにとって、次にフォークでたくさん穴をあけていきました。それから、大きいビンに梅、氷ざとうを交互に入れていきました。そして、ふたをしめて置いておくと次の日の朝、梅のジュースがビンの底に一センチ位たまっていました。びっくりしました。

それから毎日たまっていって、一週間後には、梅の実がしわしわになって全部上にういて、梅の実がつかるぐらいジュースがいっぱいになっていました。

おばあちゃんは、あと一週間位でできるよと言っています。でき上がりが楽しみです。

神戸団　小原　千佳

私には、100才のひいおばあちゃんがいます。3月に入いんをしました。コロナでお見まいに行けなくなったので、家に帰ってくる事になりました。家で点てきをしたり、鼻からさんそを入れたりしています。毎日かんごしさんがおうちに来てくれます。

私は家族でお休みの間ひいおばあちゃんの家にずっといました。ひいおばあちゃんとお話をいっぱいしたり、アイスをいっしょに食べたり、手をずっとにぎったりしていました。

ひいおばあちゃんはかわいいし、やさしいから大好きです。

かんごしさんは、毎日来てひいおばあちゃんに点てきのちゅうしゃや、足のけがのちりょうをしてくれます。ベッドの上でシャンプーもしてくれました。ひいおばあちゃんはだんだん元気になってきました。

私は大きくなったらかんごしさんになりたいです。ひいおばあちゃんには長生きしてほしいです。

神戸団　フォーサイス　理貴

3月の始めにとつぜん学校が休校になりました。

まさかこんなに長くコロナウイルスによる休校がつづくとは、思いませんでした。

神戸でもたくさんの人が感せんして、どこにも行けなかったことと、友だちと会えなくなったことは、つらくさびしかったです。

でも良いこともありました。時間ができたのでニュースを見たり、本を読んだりする時間がふえました。そのほかにも、毎朝さん歩をしたり、料理をしたりしました。そろばんは、教室のかわりにズームレッスンをしてくださったので、練習をつづけることができました。

ぼくが読んだ本の中ですきな言葉があります。「笑う門には福来たる」です。いつも明るく笑っていれば、しぜんに幸せがやってくるという意味です。

まだコロナウイルスとの生活は長くつづきそうですが、前向きに全国のみんなで力を合わせて、収そくというゴールが早くおとずれればいいなと思います。

藤沢団　中川　麟太郎

あさがおのたねをまきました。
あさがおはつるがのびています。
めがでました。
はなのいろはたのしみです。
あとサボテンとハーブをうえました。
ハーブははながさきます。

宇部団　岸下　智陽

ぼくは、休校中に家の畑を耕して、手にまめができました。思っていたよりも痛かったです。耕した場所にトマト、ピーマン、キュウリ、なすを植えて、毎日水やりをしていました。いちごをとってジャムにしてアイスといっしょにホットケーキにそえておいしくいただきました。家の手伝いを手があいているときにしました。

宇部団　中村　紀彦

ぼくは、休校中にプラモデルをつくりました。名前は「うベドック」です。パーツをはめるところがたいへんでした。でも、どんどんかたちになってくると、うれしくなってきます。ぜんぶで3個つくりました。1個はげんかんにかざっています。2つめは自分がじゆうにつかっています。3つめは大しまのおじいちゃんとおばあちゃんにわたしたいなと思っています。でも、コロナであいに行けません。コロナが早くしゅうそくするといいなと思います。

新潟団　鈴木　まみ

私は、「家でのすごし方」でとても大切にしていることがあります。

一つ目は、「けんこう」です。理由は、外出自しゅくになってしまうと、どうしても、すいみん時間やメディヤ時間がたりなくなってしまうからです。わたしもそれはかかせないことだと思います。

二つ目は、「コロナ対さく」です。理由は、ひさしぶりに会う人がいると、くっついてしまうからです。せめて1mくらいあけます。

三つ目は、「人とのコミュニケーション」です。

理由は、外出自しゅくになってしまうと、人とのコミュニケーションがとれにくくなってしまいます。これを一番大切にしています。

この大切にしている三つを毎日守って、けんこう、コロナ対さく、コミュニケーションを大切にしていこうと思いました。

新潟団　すがはら　えいいち

友だちと会えなかったし、海よう少年団にも行けなかったけど、けっさくをお父さんに教えてもらって、えびむすびができるようになりました。手ばたは、いなば先生がユーチューブをやってくれたので自分の名前を手ばたで出来るようになりました。

コロナがなくなったらみんなといっしょに、くん練して、いっぱいあそびたいです。だけど、今はもうちょっとだけがまんすればコロナもおさまると思うから、もう少しだけじしゅくをつづけたいと思っています。

佐世保団　指導者　南　峡子

新型コロナという見えないウイルスで多くの人の命が奪われている今、会いたい人にも会えず、行きたいところにも行けない現実ですが、一人一人が大切な人を守ると思って少し我慢をすることによってたくさんの人を守ってあげられると思います。

私にとって海洋少年団の仲間は家族も同然なので訓練で会えない寂しさはありましたが、家に家族といることで、普段できないことを一緒にできたりして大切な時間を過ごすことができました。ずっとコロナが続くわけではないと思います。

いま必死に薬を開発してくれている人や医療従事者の皆さまに感謝しつつ、コロナに気をつけながら生活していこうと思います。

神戸団　団長　吉田　昇

コロナ自粛期間中の新しい日課

この3ヶ月の自粛期間中になんとなく出来上がった私の日課は次の通りです。

①家事の手伝い　②屋上でのウォーキングと部屋での家庭内ジム（古い器具の復活）　③昔の演芸（落語、漫才）、昔のTVドラマ・映画（主に米国、欧州のもの）をTVのYouTubeで視聴　④毎日の適量の晩酌（これはコロナの前から？）…それぞれ注釈しますと。①家人曰く「手伝うはダメ、あなたの立派なミッションです！」②10年以上月に8回程度ジム通いをしていましたが、今後はやめようかと思っています。これで十分だと思い出しました。屋上のお陰で、今は日焼けで真っ黒です。③「シェーン」「コンバット」「エデンの東」「街の灯」等々手当たり次第。昔は西洋の品物、生活に憧れたものです。④20歳の頃から意志強く続けています。・・・いずれもストレス解消に役立つことですよね。

今後も続けて、大いに「免疫力」を高めたいと思います。

宇部団　笠井　こはる

コロナウイルスで、学校が休校になったので、どこにも出かけられませんでした。

午前中は、学校で出されたか題をやり、昼からは外で体を動かしたり、家の手伝いをしたりしていました。家の手伝いは、トイレそうじとタオルたたみと、食洗きに入っている食きのかたづけをすることが、わたしの毎日の日課でした。

学校が休みで友だちにも会えなくて、スイミングにもいけなくて、とてもざんねんだったので、もう休みにならないようにコロナウイルスが早く終息して欲しいです。

佐世保団　大坪　タリア

私は、コロナウイルスで2か月間休んだ生活は、朝ご飯を食べてYouTubeをみて、10時ぐらいから国語の宿題、算数の宿題、英語の宿題、社会の宿題、理科の宿題を少しずつやりました。昼ご飯の為にパパと一緒にパスタのソースを作りました。時々、お皿洗いもしました。自分で料理をアレンジすることに興味があります。なぜならみんなに美味しいって言われたいからです。

皿洗いが終わったら自由時間です。自由時間はだいたい2時間ぐらいでおわります。自由時間が終わったらパパと一緒に1時間半ほど散歩をします。町や家のちかくで散歩をします。ほとんどが坂道をのぼって疲れます。

前の生活よりコロナ怖いけど、いまの生活のほうが好きです。理由は、家でくつろげたりいろんな興味を作れるからです。

神戸団　小原　千空

わたしは、4がつに1ねんせいになりました。でも、コロナでにゅうがくしきもありませんでした。きょうかしょと、しゅくだいだけもらってきました。おうちでひらがなのれんしゅうをしたり、さんすうのべんきょうをしたりしていました。かいようしょうねんだんでおしえてもらったラジオたいそうも、おにいちゃんとおねえちゃんとまいにちやりました。

おうちでおかあさんといっしょにおりょうりもしました。ほうちょうでやさいをきったり、あじつけもしました。みんながおいしいっていってくれました。うれしかったです。

おうちはたのしいけど、わたしははやくがっこうにいっておべんきょうがしたいです。がっこうにある、ながいうんていもはやくしたいです。

目白台団　指導者　御厨　啓補

新型コロナウイルスによる感染症も一旦はピークを過ぎましたが、まだまだ予断を許さない状況は続いています。様々な団体が今後の活動を熟考する中、目白台団も安全性を保ちつつ活動する方法を検討しております。

訓練については時間短縮や活動場所の再検討、ハイキングを企画する際にはマスク着用に伴って増えるであろう熱中症への対策として私服と訓練帽での活動をする等の計画を立てています。また、オンラインでの訓練も検討しております。手旗については「Youtubeを用いた団員への問題送信」を検討中です。ロープワークについては3Dモデルでの公開を試行中です。

そもそも少年団の活動は運動や遠距離引率等平時から常にリスクがあり、経験や想定に基づく対処や事前の計画によって安全を保ち活動しております。そのような意味では「いつも通り」状況と目的とを突き合わせて計画を立てております。この時期でも活動する機会を模索していきます。

福山団　町中　駿斗

このたび新型コロナウイルスの影響によって学校では、休校という措置が取られました。そのため家にいることが多くなり、僕は家で色々な事をしました。

まず、マスクを作る手伝いについてです。今までマスクを作ろうと思うことがありませんでした。しかし、コロナ対策としてマスクが役立つということで挑戦してみましたが、とても繊細な作業ですべてが難しかったです。作ってみてわかった事ですが、身の回りで当たり前のように使っている物は昔の人達の素晴らしい発明という事です。

次は、勉強の意味についてです。学校に行っていると「勉強ってだるい」と思ってしまいます。しかし、今回の休みで少し経つと休み前にやった勉強内容があいまいになってしまい、少しずつでもやっていかないといけないという事がわかってきました。以前、団長先生がおっしゃられていた「毎週同じ事をやるのではなく、少しずつ前へ、進んでいきましょう」という言葉の意味がわかりました。

この休み中に多くの体験と、多くの成長がありました。これらを、これからに生かしていきたいと思います。

小浜団　松浦　壮太

僕は最初急に学校が休みになった時はうれしかったのですが、休みがどんどん延びていくにしたがって不安になりました。僕は今年度から中学生になるのでいままでとちがう学校や環境や友達との生活は大丈夫だろうかと思ったのです。

そんな中で入学式が行われ、中学校の宿題をもらいました。

3月は宿題をしていても時間に余裕があったのでゲームをしたり夜遅くまでテレビを見たりの日々でしたが、中学の宿題をもらってからは毎日勉強していたように思います。初めて見る中学の教科書を見ながらの予習は、ちょっと大変でした。

でも夜遅くまで起きていたり1日中家にいたりしたので、寝不足と運動不足になり、（これじゃあだめだ！）と感じ時々サイクリングに行って体を動かしました。サイクリングは気分転換にもなるし風が気持ちいいのでとてもいい気分でした。

そして家の中ではバランスボールで少し運動しました。バランスボールに乗ってしばらくバランスを保っていられるので少し運動不足がなくなったように思います。

今は学校が始まっています。3ヶ月もお休みしたのにあっというまでした。これからは新生活に向けてがんばります！

海洋少年団活動を再開しました

八戸団

八戸団は5月10日より活動を再開しました。

こうして再開できたのも医療従事者やエッセンシャルワーカーの皆さんのご尽力のおかげです。新型コロナウイルスの猛威はまだ続くかと思いますが、八戸海洋少年団は、医療従事者・エッセンシャルワーカーの皆さんを応援します。

がんばれ医療従事者！
がんばれエッセンシャルワーカー！
がんばれ日本！

大田区団

東京・羽田空港近くの大田区団です。

緊急事態宣言も解除されて、6月7日に一般の人が入らない限定的な場所でカヌー訓練から再開しました。

交代の度にパドルを除菌したり、団員同士が密にならないようにと初めての事ばかり。いつも聞き慣れてる「整頓」と号令がかかっても、いつもとは一味違う!! 1mは離れて、両手間隔くらいでソーシャルディスタンス。

訓練の様子は少し変わったけれど、変わらない仲間と楽しい訓練が再開出来ました。

新潟団

5月31日、団員4名、新人2名、体験者1名の参加で、活動自粛明けの短縮訓練を行う事が出来ました。

みんな元気な顔で参加しました。

さすが小学生。身長が伸びている団員がいてビックリしました。

この日の訓練ですが、中・高等級団員をリーダにロープワークと手旗を行いました。

在団生は、手旗の文字の送信訓練。新人、体験者は原画の送信訓練を行いました。

敦賀団

4ヶ月ぶりの訓練。やっと敦賀海洋少年団の新年度がスタートできました。

6月7日は、天気も良く、気温もちょうどいいので、金ヶ崎緑地で訓練です。

新入団員2人を迎えて、基本動作、手旗を行いました。

遠くに、先日就役した巡視船「つるが」が見えます。

それにしてもマスクをしての訓練は困る。

基本動作も、ソーシャルディスタンスを意識する必要があり、これから工夫が必要です。

福岡団

6月7日、活動自粛明けの久しぶりの訓練!!

団員達も元気そうで安心しました。

天気も良かったので、洋上訓練を行いました。

昨年度の出席優秀者の表彰と進級式を行い、ようやく福岡団の令和2年度がスタートしました。

佐世保団

5月15日、長崎県の緊急事態宣言が解除され、長崎県内や佐世保市内の小中高校が5月18日や19日より再開されました。

佐世保海洋少年団も県や市の担当課、関係各機関と協議を重ね、5月23日に活動を再開しました。まだまだ感染の警戒を厳として、感染防止に留意した試行錯誤の活動再開となります。

- 集合時からマスクを着用しての訓練参加
- 訓練場の入口でのヘルスチェック
- ヘルスチェック後、手指のアルコール消毒
- 三密を避ける隊形や間隔、訓練内容への変更
- 解散時の手洗いと手指のアルコール消毒
- 日頃の生活において、率先した新しい生活様式の実践と学習

以上をふまえ訓練を再開しております。

当日は、4月から延期していた入団式（制帽授与）と進級式を行い、新しい各隊で訓練を実施しました。

連盟だより

新型コロナウイルスの対応では各団の指導者の皆様には大変なお骨折りを頂いていることと感謝します。

連盟で何か基本的な対応方針をといった声も聴かれますが、三密を避け、手洗いの励行、検温の実施といった基本的事項を徹底することに尽きると思います。現場を知らない本部が机上で考えた方針を示すことはあえていたしません。取り敢えず非接触型体温計を調達し実際に活動している団には貸与することにしました。貸与としていますが、回収は考えていません。

また、既に活動を始めた各地の団が実践しているコロナ対策を水平展開いたします。それらを参考に各団の地域の実情に合った対策を取って頂き、第二波、第三波も心配される中ですが、各団結束してコロナ禍を乗り越えて頂きたいと思います。

（参考）『新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」厚生労働省』
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html